

牧誠財団特別研究助成 特研 2019001 号 清水孝代表

「管理会計システムをベースとするデータステewardシップの確立と定式化に関する研究」主催
早稲田大学大学院会計研究科 共催

第2回リサーチ・プラクティス・ウェビナー

テーマ：管理会計人材の高度化×データ活用で企業価値を高める

生成 AI や機械学習，データサイエンス，BI (Business Intelligence) ツールの進展により，経営管理のあり方は大きく変容しつつあります。DX (デジタルトランスフォーメーション) の重要性が高まる一方で，データを戦略的に活用し，企業価値創造に結びつけている企業は依然として限られています。

本セミナーでは，研究者・実務家双方の視点から，経営管理領域における最新の研究成果および先進的な実践事例を紹介するとともに，今後の課題や展望について議論を深めます。経営管理・管理会計・サステナビリティ領域の実務家の方々はもちろん，本テーマに関心をお持ちの学生・研究者の皆様のご参加も歓迎いたします。

参加希望の方は，下記 URL より事前参加登録をお願いいたします。参加登録をいただいた方には，Zoom ウェビナーの URL をお送りさせていただきます。※参加費無料。

参加登録 URL (短縮 URL・QR コードからお申込みいただけます)

https://forms.cloud.microsoft/Pages/ResponsePage.aspx?id=cGGs4eYOkuJ_5WjW5L0w4aXseWdjGVLiSggK6lu9S9UM09QQ0ZJREtQQ01aNlpUTkxCTU1aTzNIQy4u

短縮 URL

<https://forms.cloud.microsoft/r/UUauRV1eLu>



日時：10月3日(金) 10:00~11:30

開催方法：Zoom ウェビナー

概要

10:00-10:30

登壇者：早稲田大学大学院会計研究科 教授 目時 壮浩 氏

テーマ：管理会計人材に求められるビジネスパートナーリング機能とデータ活用

10:30-11:10

登壇者：Ridgelinez 株式会社 シニアマネジャー 海老塚 祐史 氏

テーマ：FP&A を軸とした経営管理変革に向けて：富士通のデータ活用による取組み事例を参考にどうスタートを切るか

11:10-11:30

ディスカッション：企業価値向上につながるデータ活用に向けて，必要な変革とは？

登壇者：Ridgelinez 株式会社 シニアマネジャー 海老塚 祐史 氏

登壇者：早稲田大学大学院会計研究科 教授 清水 孝 氏

モデレーター：早稲田大学大学院会計研究科 教授 目時 壮浩 氏